

令和5年度 第一回小川町地域おこし協力隊活動報告会

令和5年9月4日

平岩寿之

令和4年8月～令和5年8月までの活動及び成果物

ラブファーマーズカンファレンス PV制作 連携：ラブファーマーズカンファレンス実行委員会
→数百人規模のSDGs関連のイベントのPVを制作することで、有機の里小川町をPRできる。

令和4年・令和5年小川町平和事業「小川町と戦争」映像制作 連携：総務課・町立図書館
→毎年町立図書館で行われている展示を映像化し、youtubeに上げることでより広く平和について考える機会を増やす。

ハロウィンイベント(立正大学近藤ゼミ共同企画)企画実行 チラシ・映像制作 連携：にぎわい創出課・立正大学近藤ゼミ
→自身が企画していたハロウィンイベントと、ゼミ生のフォトウォーキングイベントを掛け合わせ、町内各施設や店舗を仮装を楽しみながら練り歩くことにより、地域活性化を図った。2週間前の告知にも関わらず、約150組、延べ400人以上の来場があった。

和紙フェス チラシ・ポスター制作 連携：にぎわい創出課
→数ある展示の中でも、学生が和紙で製作した物が多く展示されるということで、メインビジュアルを紙をすく学生と舞い上がる和紙とした。

和紙マラソン コース紹介動画制作・イベント撮影 連携：生涯学習課
→大会開催前にYoutube上でマラソンコース案内をする為の動画と、当日の様子を撮影した。コース紹介動画は約3000回再生。多くのニーズがあることが分かる。コースの変更がない限り使用できる参加者にとって有意義な動画となったのでは。

酉の市 映像制作 連携：町内会
→商売繁盛を願い多くの町民が参加していた。むすびめや実行委員会に動画を提供するので、次回の告知に有効活用して頂きたい。

普光寺 映像制作中 連携：普光寺
→中爪周辺以外からも多くの来場者で毎年賑わう火渡り行事。住職の関口様は地域活性に積極的なので、撮影以外にも企画を協力隊同士で考えたい。

流鏝馬 映像制作中 連携：にぎわい創出課・実行に携わる関係者の皆様
三年に一度行われる伝統行事の撮影。開催までの長さによる高齢化や継承の難しさという問題を映像を発信することで認知から参加まで繋げたい。

酒蔵まつり 映像制作 ご協力：松岡酒造・晴雲酒造
七夕まつりに次いで多くの人で賑わう。イベント自体の認知度は既にあるので、今後映像や写真を用いたSNSなどでの発信に貢献したい。

小川町PRビデオ「小京都おがわ」映像制作中 連携：稲村ジョージ
お昼のチャイムに使用されている「小京都おがわ」のカバー曲のMV制作。

ささら獅子舞 映像制作中 連携：ささら獅子舞保存会
毎年7月中旬頃に行われる伝統行事。高齢化や子供の人口減、口伝継承など難しい課題があるが、広いエリアで見ても特徴的な伝統は後世に残すべきものである。映像としてPRは勿論、口伝という特性を補う資料として使用を踏まえ撮影した。

七夕まつり 七夕飾り製作・映像制作中 連携：にぎわい創出課・七夕まつり実行委員会
協力隊で七夕飾りを製作した。今回は写真をメインに撮影した。

OGAWAN project 写真撮影 連携：環境農林課・協力隊 泉地隊員
→町内の農家や農業に関連した写真の撮影。

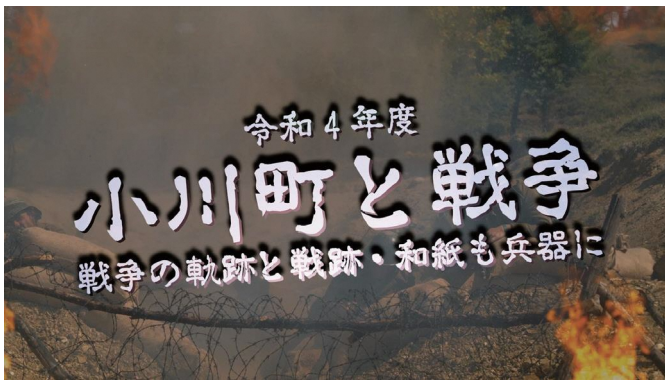
有機農家 映像製作中 連携：霜里農場・横田農場
今年の2月頃に一年分の撮影が大方終了し、現在は編集作業を進めている。

その他
町外企業のアテンド・撮影地の立案や、町内事業者とのアテンド、転入者へお配りする紙漉チケット制作など。



ラブファーマーズカンファレンス PV制作
 連携：ラブファーマーズカンファレンス実行委員会

→数百人規模のSDGs 関連のイベントのPVを制作することで、有機の里小川町をPRできる。



令和4年・令和5年小川町平和事業「小川町と戦争」映像制作
 連携：総務課・町立図書館

→毎年町立図書館で行われている展示を映像化し、youtube に上げることでより広く平和について考える機会を増やす。



ハロウィンイベント(立正大学近藤ゼミ共同企画)企画実行 チラシ・映像制作
 連携：にぎわい創出課・立正大学近藤ゼミ

→自身が企画していたハロウィンイベントと、ゼミ生のフォトウォーキングイベントを掛け合わせ、町内各施設や店舗を仮装を楽しみながら練り歩くことにより、地域活性化を図った。2週間前の告知にも関わらず、約150組、延べ400人以上の来場があった。



11/03 商工祭 [役場前広場] 椿かしき [埼玉伝統工芸会館]
 11/06 おがわのぐるり市 [役場前広場]
 11/19.26 おがわ学フォーラム [リリックおがわ/小川高校/町立小中学校]
 11/26.27 小川和紙フェスティバル [埼玉伝統工芸会館]
[商工祭 09:00-15:00] 椿かしき 10:30-13:30 / [おがわのぐるり市 10:00-15:00] [小川和紙フェスティバル 両日 10:00-15:00]
 [おがわ学フォーラム 19日 10:00-12:00 小川高校 13:00-16:00 リリックおがわ / 26日 10:00-12:00 町立小中学校]

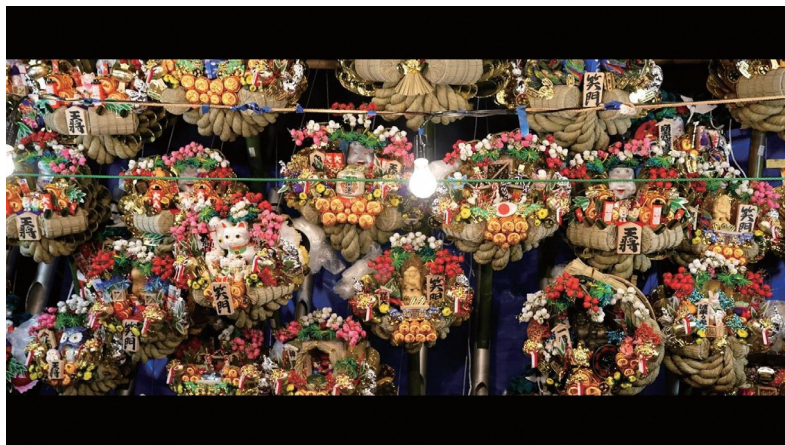
和紙フェス チラシ・ポスター制作
 連携：にぎわい創出課

→数ある展示の中でも、学生が和紙で製作した物が多く展示されるということで、メインビジュアルを紙をすく学生と舞い上がる和紙とした。



和紙マラソン コース紹介動画制作・イベント撮影
 連携：生涯学習課

→大会開催前に Youtube 上でマラソンコース案内をする為の動画と、当日の様子を撮影した。コース紹介動画は約 3000 回再生。多くのニーズがあることが分かる。コースの変更がない限り使用できる参加者にとって有意義な動画となったのでは。



酉の市 映像制作
 連携：町内会

→商売繁盛を願い多くの町民が参加していた。むすびめや実行委員会に動画を提供するので、次回の告知に有効活用して頂きたい。



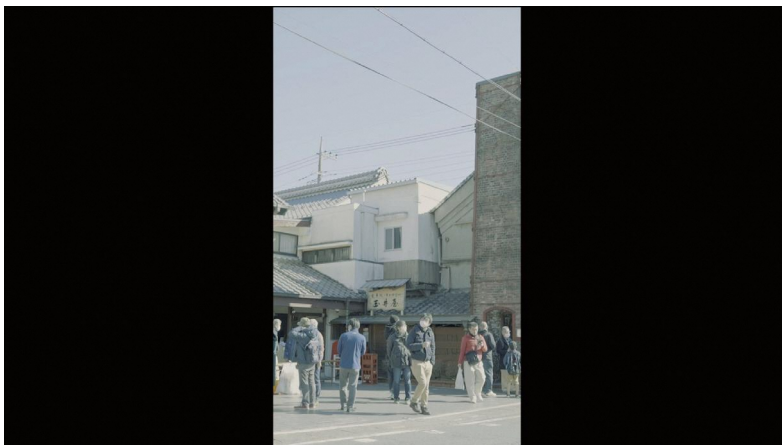
普光寺 映像制作中
連携：普光寺

→中爪周辺以外からも多くの来場者で毎年賑わう火渡り行事。住職の関口様は地域活性に積極的なので、撮影以外にも企画を協力隊同士で考えたい。



流鏝馬 映像制作中
連携：にぎわい創出課・実行に携わる関係者の皆様

三年に一度行われる伝統行事の撮影。開催までの長さによる高齢化や継承の難しさという問題を映像を発信することで認知から参加まで繋げたい。



酒蔵まつり 映像制作
ご協力：松岡酒造・晴雲酒造

七夕まつりに次いで多くの人で賑わう。イベント自体の認知度は既にあるので、今後映像や写真を用いた SNS などでの発信に貢献したい。



小川町 PR ビデオ「小京都おがわ」 映像制作中
連携：稲村ジョージ

お昼のチャイムに使用されている「小京都おがわ」のカバー曲のMV制作。



ささら獅子舞 映像制作中
連携：ささら獅子舞保存会

毎年7月中旬頃に行われる伝統行事。高齢化や子供の人口減、口伝継承など難しい課題があるが、広いエリアで見ても特徴的な伝統は後世に残すべきものである。映像としてPRは勿論、口伝という特性を補う資料として使用を踏まえ撮影した。

短冊をゆらすそよ風をつくる。

清流の恵みを感じる、夏の紙漉体験。

第64回 小川和紙まつり
2023年7月
29日(土)11時-20時半 30日(日)10時-20時
七夕まつり会場内 (旧市川薬局)
- 詳細は裏面をご確認ください -

七夕まつり 七夕飾り製作・小川和紙まつりチラシ制作・映像制作中
連携：にぎわい創出課・七夕まつり実行委員会

協力隊で七夕飾りを製作した。今回は写真をメインに撮影した。



OGAWAN project 写真撮影
 連携：環境農林課・協力隊 泉地隊員

→町内の農家や農業に関連した写真の撮影。

有機農家 映像製作中
 連携：霜里農場・横田農場

今年の2月頃に一年分の撮影が大方終了し、現在は編集作業を進めている。

紙漉体験

1300年の歴史、江戸の庶民を支えた紙。
 ようこそ、小川町へ

小川町は、およそ1300年の歴史をもつ「小川和紙」があり、その中でも江戸の庶民に流行を催した「藤川紙」は、産業無形文化財・ユネスコ無形文化遺産に登録されており、「和紙のふるさと」と呼ばれています。

町内で製紙・販売されている和紙には多くの種類がありますが、中でも「手漉き和紙」と呼ばれる、職人が一枚一枚丁寧に手作業で漉かれた和紙が人気となっています。町民の皆様に支えられた「小川和紙」です。

この度、新たに町民になられた皆様へ、和紙の伝統文化である和紙の手漉きを無料体験して頂きたいと思っております。

体験内容：漉し漉き無地 A3判 1枚
 乾燥した和紙は後日受け取りになります。（郵送の場合は郵送料別途） 履修時はお待ちいただく場合がございます。

有効期限：令和6年3月末迄 場所：小川町和紙体験学習センター 〒355-0321 埼玉県比企郡小川町大字小川 226
 休館日：毎週火曜日（祝日の場合は翌日休） 受付方法：要予約（事前に電話でお申込みいただき、当日はチケットをお持ちください）
 受付時間 9:00-16:00 電話番号：0493-72-7262

場所：小川町和紙体験学習センター 小川町和紙体験学習センター 小川町和紙体験学習センター 小川町和紙体験学習センター
 〒355-0321 〒355-0321 〒355-0321 〒355-0321
 埼玉県比企郡小川町大字小川 226 埼玉県比企郡小川町大字小川 226 埼玉県比企郡小川町大字小川 226 埼玉県比企郡小川町大字小川 226
 Tel: 0493-72-7262 Tel: 0493-72-7262 Tel: 0493-72-7262 Tel: 0493-72-7262

No. _____ No. _____ No. _____ No. _____

場所：小川町和紙体験学習センター 小川町和紙体験学習センター 小川町和紙体験学習センター 小川町和紙体験学習センター
 〒355-0321 〒355-0321 〒355-0321 〒355-0321
 埼玉県比企郡小川町大字小川 226 埼玉県比企郡小川町大字小川 226 埼玉県比企郡小川町大字小川 226 埼玉県比企郡小川町大字小川 226
 Tel: 0493-72-7262 Tel: 0493-72-7262 Tel: 0493-72-7262 Tel: 0493-72-7262

No. _____ No. _____ No. _____ No. _____

その他

町外企業のアテンド・撮影地の立案や、町内事業者とのアテンド、転入者へお配りする紙漉チケット制作など。

今後の課題などについて

- ・有機農家ドキュメンタリーの完成
- ・イベントの企画
- ・七夕まつりの復活

七夕飾りの現状と課題

駅を降りてまっすぐ伸びる停車場通りを埋め尽くす竹飾り。初めて協力隊で飾りを製作して、祭りに加わる一体感を感じると話す隊員もいたように、五色の短冊で空が見えないと言った昔の人のように、飾りは七夕まつりにとって最重要と言っても差し支えない程必要な物です。しかし、今年はせっかく竹を支える穴が増えたものの高齢化や商店の減少もあり、徐々に飾りが少なくなってきています。飾りを出す町内の企業、店舗、団体、個人には限度があり、母数も減っている中でいかに七夕まつりを盛り上げるこの飾りを増やすのか、大きな課題だと思います。

終わりに

実際に動いていく場合は大変な作業となりますが、今年の竹飾りや出店の数、来場者の数を見ると来年以降どうなってしまうのだろうと一町民として不安を感じます。どうにかしなければならぬことと危機感を持ち、直接町長にお伝えできる機会ですのでご提案させて頂きました。また、今年度も無事協力隊として活動ができたことを関係者の皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。